第13回京都府中学校スケート競技会（佐々木杯）　種目詳細

京都府中学校体育連盟スケート専門部

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 種目詳細　フリースケーティング（ＩＳＵジャッジング・システムで採点を行う）  2023～2024 国際スケート連盟及び(公財)日本スケート連盟 競技規定による | | | |
| ＃ | 競技種目 | 滑走時間  (±10秒) | 課　題 |
| １ | ジュニア選手権男子(6級以上)  ジュニア選手権女子(6級以上) | 3分30秒 | 2023～2024 ISUジュニア課題 |
| ２ | 男子Ａ・女子Ａ(5級) | 3分00秒 | 2023～2024 国内ノービスＡ課題 |
| ３ | 男子Ｂ・女子Ｂ(4級) | 3分00秒 | 2023～2024 国内ノービスＡ課題 |
| ４ | 男子Ｃ・女子Ｃ(3級) | 2分30秒 | 2023～2024 国内ノービスＢ課題 |
| ５ | ※男子Ｄ・女子Ｄ  (2級) | 2分00秒 | ＰＣＳは、ファクター1.8(全ＰＣ共通)転倒1回につき0.2減点。  ａ）ジャンプ要素　最大4個  ・ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーション又はシークエンスを2回含むことができる、第1ジャンプは異なった4種類を含むこと（回転数が異なっても同じ種類とする）。  ・内1つはアクセル型ジャンプでなくてはならない(ワルツジャンプは不可)。  ・同じ種類のジャンプは2個まで(回転数が異なっても同じ種類とする)。  ｂ）スピン要素　　最大2個　　レベルＢで評価する。  すべてのスピンはフライングエントリー可。3回転未満は無価値。  ・1つは1ポジションのスピン(足換えは自由、基本姿勢で5回転以上)  ・1つはスピン・コンビネーション(足換えは自由、10回転以上)1姿勢2回転以上回転すること。  ｃ）ステップシークエンス　　最大1個　　レベルＢで評価する。  ・氷面を十分に利用したステップシークエンス(StSq)  ・⻑さがリンクの⻑辺の1/2以上に満たない場合は、無価値 |
| ６ | ※男子Ｅ・女子Ｅ  (1級) | 1分00秒 | ＰＣＳは、ファクター1.5(全ＰＣ共通)転倒1回につき0.2減点。  ａ）ジャンプ要素　最大４個  ・ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーション又はシークエンスを1回含むことができる、第1ジャンプは異なった4種類を含むこと（回転数が異なっても同じ種類とする）。  ・ワルツジャンプは不可。  ｂ）スピン要素　　最大1個　　レベルＢで評価する。  フライングエントリー可。3回転未満は無価値。  ・1ポジションのスピン(足換えは自由、基本姿勢で5回転以上)  ｃ）ステップシークエンス　　最大1個　　レベルＢで評価する。  ・氷面を十分に利用したステップシークエンス(StSq)  ・⻑さがリンクの⻑辺の1/2以上に満たない場合は、無価値 |
| ７ | ※☆男子Ｆ・女子Ｆ  (無級・初級) | 1分00秒 | ＰＣＳは、ファクター1.2(全ＰＣ共通)転倒1回につき0.2減点。  ａ）ジャンプ要素　最大4個  ・ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーション又はシークエンスを1回含むことができる、第1ジャンプは異なった4種類を含むこと(回転数が異なっても同じ種類とする）。  ・ワルツジャンプ可（ベースバリュー0.3で認定する）。  ｂ）スピン要素　最大1個　レベルＢで評価する。  フライングエントリー可。3回転未満は無価値。  ・1ポジションのスピン(足換えは自由、基本姿勢で5回転以上) |
| ※男子Ｃ、Ｄ、Ｅ、Ｆ・女子Ｃ、Ｄ、Ｅ、Ｆの競技はプログラムの後半にジャンプを開始しても基礎値(ＳＯＶ)を1.1倍しない。  ☆本大会では男子Ｆ・女子Ｆ(無級と初級を統合)は、初級の課題で採点する。  ☆ワルツジャンプは男子Ｆ・女子Ｆ(無・初級）のみベースバリュー0.30で認定する。ノーバリューであってもジャンプの枠は使ったものとする。 | | | |